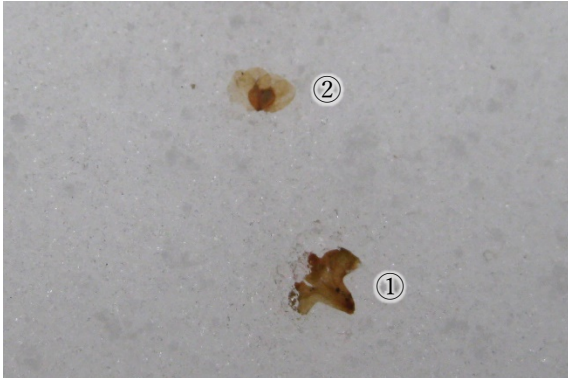


冬の樹木観察

動画「冬の自然観察会（2021.1.16）」を見ながら、以下の問いについて考えてみましょう。

1. 種子散布

(1)



ア. ①はシラカバの何という部位ですか。

①（ 果鱗 ）

イ. ②の種子（正確には翼果）には、薄い翼^{よく}があります。これはどのような役割を持ちますか。

（ つばき 翼として、風散布をしやすくする役割 ）

ウ. 翼果をもつ木本を、ひとつ書きなさい。

（アカマツ、イタヤカエデ、ヤチダモ、など）

(2)



ア. 左の写真はミズナラです。シラカバとミズナラでは、どちらがより遠くに多くの種子を散布することができますか。

（ シラカバ ）

イ. ミズナラの種子散布には、カケスやリスが関係する場合があります。そのような散布方法を何といいますか。

（ 動物散布 ）

ウ. イについて、具体的にカケスやリスはどのようにしてミズナラの種子散布を助けますか。

ミズナラのどんぐり（堅果）は本来重力散布型だが、カケスやリスが後で食べるために巣に持ち帰ったり、どこかに埋めたりしたものが放置されることで、母樹から離れた場所へ散布される、など

2. 冬芽・葉痕



ア. 左の写真は何という樹木ですか。

（ オニグルミ ）

イ. アの冬芽のように、芽鱗を持たない冬芽を何といいますか。

（ 裸芽 ）

ウ. 葉痕にある、①は何の痕ですか。

（ 維管束 ）の痕

3. 樹皮



ア. 写真①は何という樹木ですか。

（ ウリハダカエデ ）

イ. 写真②は、写真①よりも樹齢が若いアの幹で、皮目や色など、樹皮の様相が①と比べてはっきりとしています。なぜ、②から①のように変化するのであすか。次の言葉を使って答えなさい。

コルク形成層 ・ 死んだ組織 ・ 樹齢

樹皮は、内部のコルク形成層から形成されるが、その外側は死んだ組織となっており、樹齢が高くなるにつれて古い細胞が外へ押し出され、表面が剥がれ落ちるから、など

